

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	01	児童福祉総務費	事業 1	036	01030201
事業 2	060	放課後児童健全育成推進事業費	事業 3	001	放課後児童健全育成推進事業費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・内 容 保護者等が就労等により昼間家庭にいない児童に、授業終了後において適切な遊び及び生活の場を与えて児童の健全な育成を図る。また、民間学童保育施設が、安定的に運営できるよう補助金を交付する。
- ・目 的 家族の就労、病気等により、放課後帰宅しても適切な保育が受けられない小学校の児童に放課後の生活の場を提供し、児童の健全育成を図るとともに仕事と育児の両立を支援する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう

(2) 効果・目標値

- ・効 果 多くの就労世帯が安心して働くことができる。
- ・目 標 値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 子ども・子育て支援法、児童福祉法、秦野市放課後児童ホームに関する条例、秦野市放課後児童ホームに関する条例施行規則、秦野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準を定める条例
- ・計 画 総合計画（基本施策132 安心して子育てで、こどもが健やかに成長できる環境づくりの推進）、秦野市子ども計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：434,886千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：560,562千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：576,555千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：576,555千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 全小学校において対象学年拡大を実施した。
また、民間学童保育への補助を継続した。
- ・令和7年度 全小学校においてWi-Fiの整備及び入退室管理システムを導入した。
また、民間学童保育への補助を継続している。

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

国の動向を見極めながら、利用者負担のあり方や本事業の運営方法を検討する。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	01	児童福祉総務費	事業 1	036	01030201
事業 2	060	放課後児童健全育成推進事業費	事業 3	001	放課後児童健全育成推進事業費

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・施設の適切な維持管理、必要な支援員数の確保及び雇用管理、児童の安全管理など放課後児童ホームの円滑な運営を実施し、併せて民間学童保育への補助を継続する。
- ・対象学年拡大に伴う利用者の増加を踏まえ、児童ホームの環境を整備する。
- ・入室申込等のオンライン申請数の向上を図る。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

未広児童ホームプレハブリース満了に伴う賃借料減額及び入退室管理システム導入に伴う初期費用がなくなったため、減額になったが、会計年度職員の時給単価による人件費増額及びこども・子育て支援交付金の補助基準額増額により、民間学童に対する補助金が増額となったため、事業費全体では増額となった。(15,993千円)

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

会計年度職員人件費

令和4年度 238,663千円

令和5年度 250,042千円

令和6年度 315,268千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

- ・児童ホームの5・6年生受入れに当たり、運営体制の再構築及び環境整備を進める。
- ・対象学年拡大に伴い新設する児童ホームの安定的な運営に取り組む。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	0 1 0 3 0 2 0 4
事業 2	010	青少年問題協議会経費	事業 3	001	青少年問題協議会経費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策について調査審議し、意見を述べ、関係機関との連絡調整を図る。
よい行いをした青少年をほめたたえることにより、感謝される喜びを感じ、自信を深め、立派な社会人となるよう自覚を高めてもらうために、表彰を行う。
- ・内容 青少年問題協議会の開催、青少年のよい行いをほめたたえる運動の表彰。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに
17 パートナーシップで目標を達成しよう

(2) 効果・目標値

- ・効果 青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策について調査審議、関係機関との連絡調整を図り、青少年の健全育成を推進する。
- ・目標値 年1回の会議の開催、よい行いの表彰

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 地方青少年問題協議会法、秦野市青少年問題協議会条例
- ・計画 総合計画（基本施策132 安心して子育てでき、こどもが健やかに成長できる環境づくりの推進）

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：126千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：209千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：252千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：252千円（ ）

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度
 - ・青少年問題協議会協議会の開催
 - ・青少年のよい行いをほめたたえる運動の表彰
- ・令和7年度
 - ・青少年問題協議会協議会の開催
 - ・青少年のよい行いをほめたたえる運動の表彰

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

青少年の指導、育成等に係る総合的施策の意見陳述、事業の推進に関する調査・審議、青少年の状況報告や情報交換を適切に実施している。表彰は青少年の健全育成を担っている。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	010	青少年問題協議会経費	事業 3	001	青少年問題協議会経費

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・ 青少年問題協議会の開催
- ・ 青少年のよい行いをほめたたえる運動の表彰

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

秦野市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例(昭和31年9月28日条例第30号)の改正により、委員報酬が増額となったため、事業費全体では増額となった。(43千円)

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

特別ほう賞件数及び受賞者数

R5 個人5件（10人）

R6 個人4件（9人）

R7 団体2件

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

関係機関との連絡調整を行い、必要に応じて協議会を複数回開催し、青少年の健全育成について協議する。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	020	青少年育成地域活動推進事業費	事業 3	001	青少年育成地域活動推進事業費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・ 目的 市内の青少年育成団体が相互に調整を図りながら、家庭、学校及び地域社会がそれぞれ連携を密にし、市民総ぐるみの青少年育成活動を推進する。
- ・ 内容 青少年育成協議会の開催、青少年育成活動推進部会への委託、市民会議の開催、市民提案型協働事業の実施
- ・ SDGs 11 住み続けられるまちづくり
17 パートナーシップで目標を達成しよう

(2) 効果・目標値

- ・ 効果 青少年の健全育成
- ・ 目標値 市民会議の来場者数 200人

(3) 根拠法令・計画等

- ・ 根拠法令 秦野市青少年育成協議会会則、地域の子どもの幸せを考える秦野市民会議開催要領
- ・ 計画 総合計画（基本施策132 安心して子育てでき、こどもが健やかに成長できる環境づくりの推進）、秦野市こども計画

2 全体計画[P]

- ・ 全体計画 事業費 :
- ・ 令和6年度決算 事業費（進捗率）：827千円（ ）
- ・ 令和7年度予算 事業費（進捗率）：854千円（ ）
- ・ 令和8年度予算 事業費（進捗率）：846千円（ ）
- ・ 令和9年度以降 事業費（進捗率）：846千円（ ）

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・ 令和6年度
 - ・ 第41回地域の子どもの幸せを考える秦野市民会議実行委員会及びイベントの開催
 - ・ 青少年育成地域活動の推進を各地域に委託
 - ・ 青少年育成協議会の開催
 - ・ 市民提案型協働事業の実施
- ・ 令和7年度
 - ・ 第42回地域の子どもの幸せを考える秦野市民会議実行委員会及びイベントの開催
 - ・ 青少年育成地域活動の推進を各地域に委託
 - ・ 青少年育成協議会の開催
 - ・ 市民提案型協働事業の実施

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	020	青少年育成地域活動推進事業費	事業 3	001	青少年育成地域活動推進事業費

- 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]
 市では実施できない各地域の特色を持った青少年の地域育成活動の企画、運営、自治会活動が自主的かつ適切に実施されており、それぞれの団体の相互の連携を密にした青少年育成活動には欠かせない。
- 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]
 ・第43回地域の子どもの幸せを考える秦野市民会議実行委員会及びイベントの開催
 ・青少年育成地域活動の推進を各地域に委託
 ・青少年育成協議会の開催
 ・市民提案型協働事業の実施
- 6 要求額の増減理由・根拠[A]
 (1) 増減理由
 庁内印刷費用は増額したが、市民提案型協働事業負担金の見直しにより、事業費全体では減額となった。（△8千円）
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
 令和 3年度予算執行率： 91%
 令和 4年度予算執行率： 94%
 令和 5年度予算執行率：100%
 令和 6年度予算執行率：100%
- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
 事業の重要度や優先度を考慮した中で、より一層効率的・効果的な事業推進に努める必要がある。
- 8 その他
 (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 該当なし
- (2) 自然災害対策への取組
 該当なし
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	0 1 0 3 0 2 0 4
事業 2	030	青少年指導者育成事業費	事業 3	001	青少年指導員活動事業費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 青少年の健全育成に貢献している。
- ・内容 青少年指導員としての知識や技術を習得し、青少年の体験活動の場を創造する。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを
17 パートナーシップで目標を達成しよう

(2) 効果・目標値

- ・効果 青少年の体験活動の協力
- ・目標値 各地区の青少年育成事業の協力

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 神奈川県青少年保護育成条例
神奈川県青少年指導員委嘱要領
秦野市青少年指導員の設置に関する規則
- ・計画 総合計画（基本施策132 安心して子育てでき、こどもが健やかに成長できる環境づくりの推進）

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：2,161千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：2,239千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：2,300千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：2,300千円（ ）

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 研修会、広報の実施、各地区の青少年育成事業の協力
- ・令和7年度 研修会、広報の実施、各地区の青少年育成事業の協力

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

- ・青少年指導員定数の確保
- ・役員の負担軽減

5 令和8年度の実施内容（課題解決への取組等）[A]

- ・研修会、広報の実施、各地区の青少年育成事業の協力

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	030	青少年指導者育成事業費	事業 3	001	青少年指導員活動事業費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

青少年指導員委嘱替えに伴う報償費及び役務費の増により、事業費全体では増額となった。(61千円)

(2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)

青少年指導員定数及び委嘱人数

令和5年度 定数:84名 委嘱人数:62名

令和6年度 定数:72名 委嘱人数:57名

令和7年度 定数:72名 委嘱人数:56名

7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]

- ・自治会からの推薦に基づき委嘱するため、自治会に十分な説明をして協力を仰いでいく。
- ・各種事業に必要な知識及び技術の習得に努める。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	030	青少年指導者育成事業費	事業 3	002	青少年相談員活動事業費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 地域での青少年の非行防止活動等を推進するため、青少年相談員を委嘱し、必要な知識・技術を習得し、資質の向上に努めるとともに、街頭指導活動を実施する。
- ・内容 青少年相談員連絡協議会への委託
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを
17 パートナーシップで目標を達成しよう

(2) 効果・目標値

- ・効果 青少年の健全育成、非行防止
- ・目標値 各地区月2回の非行防止パトロールの実施

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市青少年相談室設置条例施行規則
- ・計画 総合計画（基本施策132 安心して子育てでき、子どもが健やかに成長できる環境づくりの推進）

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：1,978千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：2,138千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：2,291千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：2,291千円（ ）

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度
 - ・各地区月2回程度の非行防止パトロールの実施
 - ・学校・地区のイベント等における啓発・パトロール活動
- ・令和7年度
 - ・各地区月2回程度の非行防止パトロールの実施
 - ・学校・地区のイベント等における啓発・パトロール活動

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

- ・各相談員によって、活動の頻度に差が生じる場合がある。
- ・相談員が行う活動及び事業の必要性を広くアピールしていく必要がある。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・各地区月2回程度の非行防止パトロールの実施

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	030	青少年指導者育成事業費	事業 3	002	青少年相談員活動事業費

- ・学校・地区イベント等における啓発・パトロール活動
- ・視察研修の実施

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

青少年相談員委嘱替えに伴う報償費及び役務費の増により、事業費全体では増額となった。(153千円)

(2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)

令和5年度 定数:96名 委嘱人数:77名

令和6年度 定数:84名 委嘱人数:72名

令和7年度 定数:84名 委嘱人数:72名

7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]

- ・自治会からの推薦に基づき委嘱するため、自治会に十分な説明をして協力を仰いでいく。
- ・関係機関との連携により地域防犯に役立てていく。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	040	青少年団体育成補助金	事業 3	001	青少年団体育成補助金

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 市内の子どもたちの健全育成
- ・内容 秦野市子ども会育成連絡協議会及び秦野スカウト会に対する補助金の交付
- ・SDGs 17 パートナーシップで目標を達成しよう

(2) 効果・目標値

- ・効果 地域における子どもたちの集団活動をより活発にし、子どもたちにとって魅力ある地域づくりの推進を図る。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市青少年団体育成補助金に関する交付基準
ボーイ・ガールスカウト指導者養成事業補助金に関する交付基準
秦野市補助金交付規則
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 310千円 ()
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 550千円 ()
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 500千円 ()
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 500千円 ()

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 秦野市子ども会育成連絡協議会及び秦野スカウト会への支援
- ・令和7年度 秦野市子ども会育成連絡協議会及び秦野スカウト会への支援

4 事業の自己評価 (目標値に対する効果の検証・課題・問題点等) [C]

- ・子ども会加入者数の減少
- ・子ども会役員の負担軽減
- ・単位子ども会への資金的な支援

5 令和8年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

秦野市子ども会育成連絡協議会及び秦野スカウト会への支援

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	040	青少年団体育成補助金	事業 3	001	青少年団体育成補助金

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

秦野市子ども会育成連絡協議会補助金の見直しにより、事業費全体では減額となった。(△50千円)

(2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)

秦野市子ども会育成連絡協議会補助金の支給額

- ・令和5年度決算 386千円
- ・令和6年度決算 260千円
- ・令和7年度予算 500千円

7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]

市では実施できない地域のさまざまな青少年の地域活動、指導者の育成等の企画、運営が適切に実施されており、今後も地域の青少年活動には欠かすことができないため、引き続き支援していくもの。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	050	青少年健全育成推進事業費	事業 3	001	文化活動推進事業費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 青少年が文化的教養を高め、併せて自主性や創造力を高めることを通じて、青少年の健全育成を図る。
- ・内容 青少年が音楽や絵画などの文化活動に参加する機会を作る。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに

(2) 効果・目標値

- ・効果 青少年が文化活動に触れる機会を作り、成長の場を提供する。
- ・目標値 リズム教室 全20回×4クラス、こども絵画造形教室 全7回×3クラス×年4回、青少年音楽祭 年1回

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 総合計画（基本施策132 安心して子育てでき、こどもが健やかに成長できる環境づくりの推進）

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：1,136千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：1,297千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：1,235千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：1,235千円（ ）

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 リズム教室及びこども絵画造形教室の実施、青少年音楽祭（第40回）の実施
- ・令和7年度 リズム教室及びこども絵画造形教室の実施、青少年音楽祭（第41回）の実施

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

リズム教室及びこども絵画造形教室は、毎年定員を上回る応募があり人気の教室となっているが、学年が上がるにつれて参加者が減少する傾向がある。

5 令和8年度の実施内容（課題解決への取組等）[A]

リズム教室及びこども絵画造形教室の実施、青少年音楽祭（第42回）の実施

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

青少年音楽祭の会場が従来のクアーズテック秦野カルチャーホールに戻り、会場代が不要となったことから、事業費

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	050	青少年健全育成推進事業費	事業 3	001	文化活動推進事業費

全体では減額となった。(△62千円)

(2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)

令和5年度参加者数: オーディション 79組89名 音楽祭本番 62組71名

令和6年度参加者数: オーディション なし 音楽祭本番 45組48名

令和7年度参加者数: オーディション なし 音楽祭本番 47組51名

7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]

リズム教室及びこども絵画造形教室については継続して実施し、高学年の参加者増加のための周知方法等を工夫する。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	050	青少年健全育成推進事業費	事業 3	002	はたちのつどい経費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 社会の担い手としての自覚を高め、自らの力で正しく判断し、行動できるように励ますため。
- ・内容 新たに20歳を迎える人を対象として式典を開催する。
- ・SDGs 17 パートナリーシップで目標を達成しよう。

(2) 効果・目標値

- ・効果 20歳になったことで、今後は自分自身の行動に責任が伴うことを自覚してもらう。
- ・目標値 実行委員会で企画・運営することによる「はたちのつどい」の開催

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 4,035千円 ()
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 4,443千円 ()
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 1,316千円 ()
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 1,316千円 ()

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 令和7年秦野市はたちのつどい開催 (場所:メタックス体育館はだの)
- ・令和7年度 令和8年秦野市はたちのつどい開催 (場所:メタックス体育館はだの)

4 事業の自己評価 (目標値に対する効果の検証・課題・問題点等) [C]

マナーの悪い参加者によってトラブルになることがあるため、厳粛かつ静粛な式典となるよう会場警備を充実することで安全面に配慮している。

5 令和8年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

- ・実行委員会による「はたちのつどい」の会場準備及び当日の運営
- ・民間警備会社による巡回警備の実施

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	050	青少年健全育成推進事業費	事業 3	002	はたちのつどい経費

はたちのつどい開催会場が従来のクアーズテック秦野カルチャーホールに戻るため、会場設営委託料及び施設賠償責任保険料が不要となったことにより、事業費全体では減額となった。(△3,127千円)

(2) 根拠 (定量データ (過去3か年程度の実績 (申請 (交付) 件数)) 等)

・ はたちのつどい対象者及び当日参加者数

令和5年度はたちのつどい 対象者1,601人 当日参加者1,059人 (参加率66.1%)

令和6年度はたちのつどい 対象者1,568人 当日参加者1,092人 (参加率69.6%)

令和7年度はたちのつどい 対象者1,550人 当日参加者1,092人 (参加率70.5%)

・ はたちのつどい警備委託料

令和5年度はたちのつどい警備委託料 484千円

令和6年度はたちのつどい警備委託料 501千円

令和7年度はたちのつどい警備委託料 467千円

7 今後の取組方針 (事業の必要性、方向性・改善方法) [A]

開催方法については、周辺自治体の動きを参考にしていく。

はたちのつどい実行委員会と協議し、式典をより良いものにしていく。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組 (歳入確保・歳出削減)

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	050	青少年健全育成推進事業費	事業 3	003	青少年交流推進事業費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 他地域を含めた各種の交流事業によって、青少年の自主性と協調性を養う。
- ・内容 <子どもまつり>
 「こどもの日」を祝い、子どもたちの夢と希望を託し、大空高く鯉のぼりをあげ、子どもたちの交流を図るとともに、親子でも楽しく参加できるふれあいの場を作る。
 <国内姉妹都市青少年交流キャンプ>
 本市の小・中学生が、国内姉妹都市である長野県諏訪市の小・中学生との交流を通じて友情と連帯を深め、仲間との相互関係の中で、自分の役割や連帯感などの社会性を獲得する。
- ・SDGs 12 質の高い教育をみんなに
17 パートナーシップで目標を達成しよう

(2) 効果・目標値

- ・効果 各交流事業に参加することにより、青少年が各年齢層や地域の人々と交流し、自主性かつ協調性を養い、自己認識を深める。
- ・目標値 各事業の実施

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 総合計画（基本施策132 安心して子育てでき、こどもが健やかに成長できる環境づくりの推進）

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費：
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：1,345千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：1,800千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：1,530千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：1,530千円（ ）

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 第46回子どもまつり、国内姉妹都市青少年交流キャンプの実施
- ・令和7年度 第47回子どもまつり、国内姉妹都市青少年交流キャンプ、こどもワイルドキャンプの実施

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

- ・各事業などにおける事故発生に対する対策方法を各関係団体と協議する
- ・国内姉妹都市青少年交流キャンプにおいて、キャンプファイヤーができる人材（ジュニアリーダー、青少年指導員）が

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	050	青少年健全育成推進事業費	事業 3	003	青少年交流推進事業費

不足しており、人材育成が必要

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・ 第48回子どもまつりの開催
- ・ 令和8年度国内姉妹都市青少年交流キャンプの実施

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

国内姉妹都市青少年交流キャンプの諏訪市開催による需用費等の減、会計年度任用職員（看護師）の報酬及び旅費の見直しにより、事業費全体として減額となった（△270千円）

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・ 子どもまつり来場者数
令和5年度 約3,500人
令和6年度 約3,000人
令和7年度 約3,500人
- ・ 国内姉妹都市青少年交流キャンプ参加者数
令和5年度 35人（秦野市15人、諏訪市20人）
令和6年度 45人（秦野市27人、諏訪市18人）
令和7年度 44人（秦野市27人、諏訪市17人）

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

各関係団体との協議を綿密に行い、スムーズな事業運営を目指す。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	060	青少年施設管理運営事業費	事業 3	001	こども館管理運営費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 子どもたちに交流と社会体験活動の場を提供し、心身ともに健全な育成を図る。
- ・内容 情報交換、体験活動や研修、自主的な学習を支えるため、施設の適切な管理及び運営を行う。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効果 子どもたちや親子交流、子ども団体や子ども育成団体等の様々な活動に利用されている。
- ・目標値 はだのこども館の利用者及び自主事業参加者数 36,350人（令和8年度）

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 はだのこども館条例
- ・計画 総合計画（基本施策132 安心して子育てでき、こどもが健やかに成長できる環境づくりの推進）

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：23,975千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：29,047千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：30,346千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：30,346千円（ ）

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 施設の適切な維持補修及びこども館自主事業の実施、高校生学習室の新規開設、夏休みお仕事体験事業の実施
- ・令和7年度 施設の適切な維持補修及びこども館自主事業の実施、体験学習室の個人&グループ使用の開始、夏休みお仕事体験事業の実施

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

- ・高校生学習室の開設や体験学習室の個人&グループ使用の開始を実施するなど、利用者ニーズへの対応を図り、施設の有効活用につながっている。
- ・はだのこども館は、公共施設保全計画に定める試算終了年（2022年）を過ぎており、建物及び設備の老朽化が著しい。現在、秦野駅北口周辺地区多世代交流施設への機能移転を検討している中で、大規模あるいは中規模の建物・設備の修繕等の実施は費用対効果の面で難しいが、利用者の安心・安全確保を念頭に適切な維持管理に努める。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	060	青少年施設管理運営事業費	事業 3	001	こども館管理運営費

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

施設の適切な維持補修、こども館自主事業、夏休みお仕事体験事業の実施

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

職員人件費、光熱水費、委託料等の増により、事業費全体では増額となった。(1,299千円)

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

・職員人件費当初予算額（会計年度任用職員6人分の報酬、職員手当、共済費）

令和5年度 13,356千円

令和6年度 16,326千円

令和7年度 19,894千円

・光熱水費予算額（電気、水道、都市ガス）

令和5年度 3,171千円

令和6年度 2,285千円

令和7年度 2,369千円

・委託料予算額

令和5年度 4,213千円

令和6年度 4,951千円

令和7年度 5,216千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

令和12年度のこども館機能移転に向けた準備を進めるとともに、適正な維持管理に努める。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	060	青少年施設管理運営事業費	事業 3	002	子ども広場維持管理費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 子どもの体力づくりと豊かな心を養い、健全な成長を図る。
- ・内容 空閑地を利用し、子どもたちに遊び場をつくる。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を
12 質の高い教育をみんなに

(2) 効果・目標値

- ・効果 空閑地を有効利用し、子どもたちに遊び場を提供している。
- ・目標値 子供広場 11か所

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市子供広場設置要綱
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 576千円 ()
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 589千円 ()
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 499千円 ()
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 499千円 ()

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 草刈の実施 (ひばりヶ丘北、乳牛第一元子供広場)、防草シートの設置 (乳牛第一元子供広場)、コンクリート舗装作業 (ひばりヶ丘北)
- ・令和7年度 草刈の実施 (乳牛第一元子供広場、下大槻)

4 事業の自己評価 (目標値に対する効果の検証・課題・問題点等) [C]

- ・子供広場からボールや石が飛んできるといった、近隣住民からの苦情がある。
- ・管理を委託している自治会員の高齢化に伴い、子供広場の除草作業等が負担になっている。

5 令和8年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

各子供広場の安全点検実施及び利用頻度の低い子供広場の見直し作業を継続する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	060	青少年施設管理運営事業費	事業 3	002	子ども広場維持管理費

(1) 増減理由

子供広場の占有停止解除による水道料金及び委託料が増となったが、小原台子供広場の契約解除に伴い、管理謝礼及び賃借料が減となったため、事業費全体では減額となった。(△90千円)

(2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)

子供広場数(年度末時点)

- ・令和5年度 14か所
- ・令和6年度 12か所
- ・令和7年度 12か所

7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]

子どもたちが安心・安全に遊べる場所として、危険な箇所は修繕を行い、日常管理については自治会に引き続き依頼する。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	070	児童館管理運営費	事業 3	001	児童館維持管理費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・ 目 的 一般的な建物の耐用年数を超えた児童館の補修など、適正な維持管理を行いながら児童館の管理運営を図る。
- ・ 内 容 児童の健全育成のため、安全安心な遊びの場や仲間との交流の場を提供する。
- ・ SDGs 3 すべての人に健康と福祉を
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・ 効 果 老朽化した児童館施設を一定の修繕等により、適正に維持管理することで使用継続ができる。
- ・ 目 標 値 17施設の管理運営

(3) 根拠法令・計画等

- ・ 根拠法令 児童福祉法、秦野市立児童館条例
- ・ 計 画 総合計画（基本施策132 安心して子育てでき、こどもが健やかに成長できる環境づくりの推進）

2 全体計画[P]

- ・ 全体計画 事業費 :
- ・ 令和6年度決算 事業費（進捗率）：75,284千円（ ）
- ・ 令和7年度予算 事業費（進捗率）：89,169千円（ ）
- ・ 令和8年度予算 事業費（進捗率）：88,590千円（ ）
- ・ 令和9年度以降 事業費（進捗率）：88,590千円（ ）

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・ 令和6年度 西大竹児童館の開館時間見直し（平日を1日開館から午後開館に変更）
施設の適正な維持管理。整備・修繕計画に基づき堀川児童館のトイレ洋式化、谷戸児童館及び広畑児童館の空調機の設置。
会計年度任用職員（青少年施設管理支援員）が各児童館を巡回し、一定の修繕・補修を行った。
- ・ 令和7年度 北矢名児童館の開館時間見直し（平日を1日開館から午後開館に変更）
施設の適正な維持管理。整備・修繕計画に基づき堀山下児童館、三屋台児童館のトイレ洋式化、戸川児童館、三屋台児童館及び柳川児童館の空調機の設置。
10館のLED工事を実施。（いずみ、広畑、三屋台、渋沢、西大竹、谷戸、平沢、北矢名、堀山下、柳川児童館）
会計年度任用職員（青少年施設管理支援員）が各児童館を巡回し、一定の修繕・補修を行った。

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	070	児童館管理運営費	事業 3	001	児童館維持管理費

- ・児童館の建物は、いずれも老朽化が著しく、随時修繕等を行う必要がある。
- ・建物の使用寿命の限界を見据えながら、児童館機能を公民館や自治会館等に移設することにより、児童館機能を継続しながら維持管理費の削減を図る必要がある。
- ・毎年、人件費（児童厚生員等の報酬等）が増加しているため、勤務体制の見直しや児童館の効率的な運営が課題。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・整備・修繕計画に基づく平沢児童館、谷戸児童館、三屋台児童館、堀川児童館のエアコン設置。
- ・建築基準法12条点検（戸川児童館、堀川児童館）

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

- ・児童館へのLED照明導入の完了などにより、事業費全体では減額となった。(△579千円)

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・令和4年度 人件費 54,139,537円
- ・令和5年度 人件費 52,981,713円
- ・令和6年度 人件費 60,160,448円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

- ・計画的な施設修繕等の実施
- ・児童館機能の他施設への統合・移設

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
該当なし

(2) 自然災害対策への取組
該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	070	児童館管理運営費	事業 3	002	児童館事業費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 児童に健全な遊び場を提供し、児童の健康増進を図り、情操を豊かにする。
- ・内容 各児童館における企画事業の実施
- ・SDGs 3 すべてに人に健康と福祉を
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効果 児童の健康増進を図り、情操を豊かにする。
- ・目標値 各児童館において児童厚生員による企画事業を月1回実施する。

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 秦野市こども計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 476千円 ()
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 494千円 ()
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 494千円 ()
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 494千円 ()

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 各児童館における企画事業の実施
- ・令和7年度 各児童館における企画事業の実施

4 事業の自己評価 (目標値に対する効果の検証・課題・問題点等) [C]

少子化等により参加する児童が減少していることから、企画事業の内容や実施方法を検討する必要がある。

5 令和8年度の実施内容 (課題解決への取組等) [A]

児童が楽しめる事業や地域や季節に応じた事業を企画し、実施する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

前年度と同規模で事業を実施する。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	0 1 0 3 0 2 0 4
事業 2	070	児童館管理運営費	事業 3	002	児童館事業費

- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
 児童館主催事業の講座数、参加人数（曲松児童センターを除く）
 令和4年度 208講座、4,593人
 令和5年度 210講座、6,748人
 令和6年度 222講座、6,876人

- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
 より多くの児童が集まり楽しめるような事業を企画し、実施に努める。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 該当なし
- (2) 自然災害対策への取組
 該当なし
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	080	曲松児童センター管理運営費	事業 3	001	児童センター維持管理費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 児童の健全育成のため、安全安心な遊びの場や地域との交流の場を提供する。
- ・内容 老朽化した施設の修繕等、適正な維持管理を行いながらセンターの管理運営を図る。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効果 定期的な修繕により、建物・設備の適正な維持管理を図る。
- ・目標値 利用者数の増加を図る。

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 児童福祉法、秦野市曲松児童センター条例
- ・計画 総合計画（基本施策132 安心して子育てでき、こどもが健やかに成長できる環境づくりの推進）

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費：
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：16,047千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：22,840千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：39,001千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：39,001千円（ ）

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 児童センター施設の適正な維持管理。安全確保のため非常用照明の修繕。
会計年度任用職員（青少年施設管理支援員）が一定の修繕・補修を行った。
- ・令和7年度 児童センター施設の適正な維持管理。遊戯室のLED化工事。
会計年度任用職員（青少年施設管理支援員）が一定の修繕・補修を行った。
会議室Aの予約空き時間を活用した「臨時開放学習室」の運用開始

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

築20年以上が経過し、建物・設備の経年劣化が進んでいるため、施設の適正な維持管理が重要である。有料施設であることから、利用者の利便性を損なわないための修繕及び計画的な設備更新が必要である。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・開放型学習室の運用

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	080	曲松児童センター管理運営費	事業 3	001	児童センター維持管理費

- ・ 屋上防水改修工事、高圧引込設備更新工事、防犯カメラ増設工事の実施
- ・ アスベスト検体分析、サンプリング調査の実施
- ・ 建築基準法12条点検の実施
- ・ 和室畳張替え修繕の実施
- ・ 公衆無線Wi-Fiの導入

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

人件費及び工事請負費の増により、事業費全体では増額となった。(16,161千円)

(2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)

- ・ 令和4年度 人件費 8,186,294円
- ・ 令和5年度 人件費 8,335,871円
- ・ 令和6年度 人件費 10,244,886円

7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]

利便性の向上及び児童センターとしての機能・役割を十分に発揮するため、利用方法の見直しや環境を整備し、利用者の増加を目指す。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
該当なし

(2) 自然災害対策への取組
該当なし

(3) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)
該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	080	曲松児童センター管理運営費	事業 3	002	児童センター事業費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 児童に健全な遊び場を提供し、児童の健康増進を図り、情操を豊かにする。
- ・内容 児童センターにおける企画事業の実施
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効果 児童の健康増進を図り、情操を豊かにする。
- ・目標値 児童厚生員による企画事業を月1回実施する。

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 秦野市こども計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 39千円 ()
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 44千円 ()
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 44千円 ()
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 44千円 ()

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 企画事業の実施
- ・令和7年度 企画事業の実施

4 事業の自己評価(目標値に対する効果の検証・課題・問題点等)[C]

少子化等により来館及び参加する児童数が減少していることから、企画事業の内容や実施方法を検討する必要がある。

5 令和8年度の実施内容(課題解決への実施等)[A]

児童が楽しめる事業や地域や季節に応じた事業を企画し、実施する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

前年度と同規模で事業を実施する。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	080	曲松児童センター管理運営費	事業 3	002	児童センター事業費

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

曲松児童センター主催事業の講座数、参加人数

令和4年度 4講座、130人

令和5年度 5講座、102人

令和6年度 4講座、106人

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

より多くの児童が集まり楽しめるような事業を企画し、実施に努める。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	090	青少年非行防止活動事業費	事業 3	001	青少年非行防止活動事業費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 非行少年の早期発見、早期指導のための街頭指導活動等を実施するとともに、青少年の健全育成、非行防止のため、学校・警察・児童相談所等の関係機関や地域の団体と協力して事業を行う。
- ・内容 専門街頭指導員による巡回指導、非行防止パンフレットの配布、あいさつ声かけ運動の推進
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを
17 パートナーシップで目標を達成しよう

(2) 効果・目標値

- ・効果 青少年の健全育成
- ・目標値 専門街頭指導員による通年にわたる巡回指導

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市青少年相談室設置条例施行規則
- ・計画 総合計画（基本施策132 安心して子育てでき、こどもが健やかに成長できる環境づくりの推進）、秦野市こども計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：13,023千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：14,804千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：14,862千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：14,862千円（ ）

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 専門街頭指導員による指導及び警備員による巡回、非行防止パンフレットの配布
- ・令和7年度 専門街頭指導員による指導及び警備員による巡回、非行防止パンフレットの配布

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

不良行為少年の早期発見、早期指導のため街頭指導活動により、青少年の健全育成、非行防止を担っている。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

専門街頭指導員による指導や啓発用パンフレットの配布などを継続的に実施し、青少年の非行防止に努める。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	090	青少年非行防止活動事業費	事業 3	001	青少年非行防止活動事業費

- (1) 増減理由
人件費の増加により、事業全体で増額となった。(58千円)
- (2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)
街頭指導実施回数、指導・声掛け少年数、補導少年数
令和4年度 506回、535人、延べ39人
令和5年度 594回、490人、延べ32人
令和6年度 576回、1,355人、延べ61人
- 7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]
関係機関との連携を強化するとともに、地域の特性に応じた対応を視野に入れた体制づくりを進める必要がある。
- 8 その他
- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
該当なし
- (2) 自然災害対策への取組
該当なし
- (3) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)
該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	100	青少年育成事務費	事業 3	001	青少年育成事務費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 青少年育成に係るこども育成課の庶務事務を実施する。
- ・内容 青少年育成に係る事務費
- ・SDGs 17 パートナーシップで目標を達成しよう

(2) 効果・目標値

- ・効果 青少年育成に係る事業を推進する。
- ・目標値 各種会議や研修などに積極的に出席する。

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 447千円 ()
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 581千円 ()
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 577千円 ()
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 577千円 ()

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 こども育成課の庶務事業、会議、研修などに出席
- ・令和7年度 こども育成課の庶務事業、会議、研修などに出席

4 事業の自己評価 (目標値に対する効果の検証・課題・問題点等) [C]

事業実施に必要な不可欠なスキルを習得するため、積極的に研修を受講する。

5 令和8年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

こども育成課の庶務事業、会議、研修などに出席

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

青少年育成行政職員セミナー負担金の減により、事業費全体では減額となった。(△4千円)

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0135300000	こども育成課	会計	01	一般会計
款	03	民生費	項	02	児童福祉費
目	04	青少年育成費	事業 1	039	01030204
事業 2	100	青少年育成事務費	事業 3	001	青少年育成事務費

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

研修参加者数

令和5年度 リードアップセミナー2名、自然体験活動指導者セミナー野外活動編1名

令和6年度 リードアップセミナー1名、NEALリーダー養成セミナー1名

令和7年度 リードアップセミナー1名、アップスキリングプロジェクト1名

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

職員のスキルアップを図ることで、より一層充実した青少年育成に係る事業を実施する。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし